

## 会 議 結 果

会 議 名	第1回西尾市特別職報酬等審議会
日 時	令和3年12月14日（火） 午後1時30分～午後2時58分
場 所	西尾市役所53会議室
出 席 者	委員：小田井博茂会長 齊藤種治職務代理者 石川真二委員 黒野太郎委員 松崎幸子委員 三浦眞澄委員 米津直美委員 事務局：高原浩総合政策部長 渡辺英昭人事課長 木下奈美人事課長補佐 今井寛之人事課主任主査 吉田智佳人事課主査
傍 聴 者	0人
議 題	議会の議員の議員報酬の額並びに市長、副市長及び教育長の給料の額についての審議
結 果 等	<p>1 会長の選出について 小田井委員が会長に選出された。</p> <p>2 職務代理者の指名について 齊藤委員が職務代理者に指名された。</p> <p>3 諮問 事前に市長から提出のあった諮問書（写）を机上に配布。それを受け、市長、副市長及び教育長の給料の額並びに議会の議員の報酬の額について諮問された。</p> <p>4 特別職報酬等の資料説明 事務局より市長、副市長及び教育長の給料の額並びに議会の議員の報酬の額について、過去の推移、近隣市の状況、人事院勧告率等の推移及び前回の西尾市特別職報酬等審議会の答申について説明。</p> <p>5 特別職報酬等の審議 【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の財政状況について、配布資料に基づき事務局が説明。</li> <li>・市の財政状況が大変厳しい中で、給料等を上げるのは市民感情から考えてどうか。</li> <li>・4年度以降は、普通地方交付税の合併算定替特例措置の終了に伴い財政状況はさらに厳しくなる。</li> <li>・副市長の給料が低いことは気になる。</li> <li>・財政力状況は議論の上で重要事項であるが、それぞれの職責に合った金額は必要では</li> </ul>

ないか。

- ・ 財政力指数、期末手当及び副市長の定数に関する質問があり、事務局が説明する。
- ・ 市長、副市長、教育長は民間で言えば役員に相当する役職。コロナ禍で民間は厳しい状況下であり、自らの襟を正す姿勢という意味で上げることは難しいのでは。
- ・ 上げる場合は1,000円でなくもっと上げるべき。下げるならもっと下げるべき。
- ・ 議員報酬以外に議員に支払われている費用に関する質問があり、事務局が説明する。
- ・ 現在の議員定数で考えた場合、政務活動費等を含めても報酬は少ないのでは。議員定数の適否、また、適正な報酬であるかはセットで検証できるといい。
- ・ 他自治体の給料等における暫定措置に関する質問があり、事務局が説明する。
- ・ 市長及び副市長については端数切捨てもあるのでは。教育長は後継者を作っていくことを見据え、端数切り上げもいいのでは。

## 6 改定の方向性について

### 【意見】

- ・ 社会情勢などを考えると給料等を上げる又は下げる理由は見当たらない。職責に応じた金額が適切であると思う。据え置きが適当。
- ・ 財政的なこと、民間の状況、社会経済状況、市民感情などを考慮し据え置きが適当。
- ・ 議員定数が現在のままならば議員の報酬は低いと思う。しかし、現在の社会情勢等から考えれば据え置きが適当。

### 【結論】

据え置きが適当

◆ 次回審議会・・・令和4年1月12日（水）午後1時30分～ 市役所内の会議室